

### 3. 将来交通量の推計結果

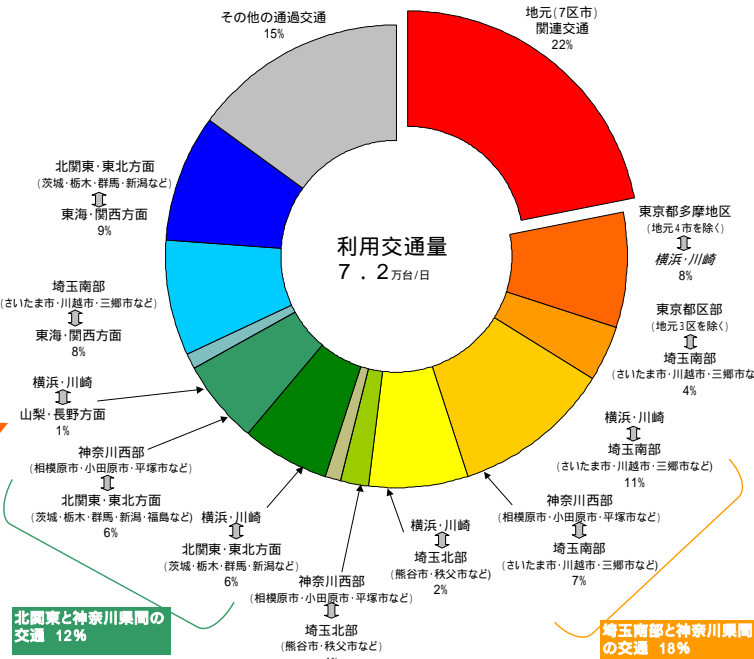
#### (1) 外環の交通量等

- 平成32年における外環の交通量（断面）は、約7.2～9.8万台/日と平成42年における外環の交通量（断面）は約9.7～10.9万台/日と推計される。
- 外環利用交通の内訳としては、地元（7区市）関連交通は2割程度と少ない。通過交通の内訳としては、埼玉南部と神奈川間の交通が約2割前後、北関東と神奈川県間の交通が約1割を占めている。

平成32年

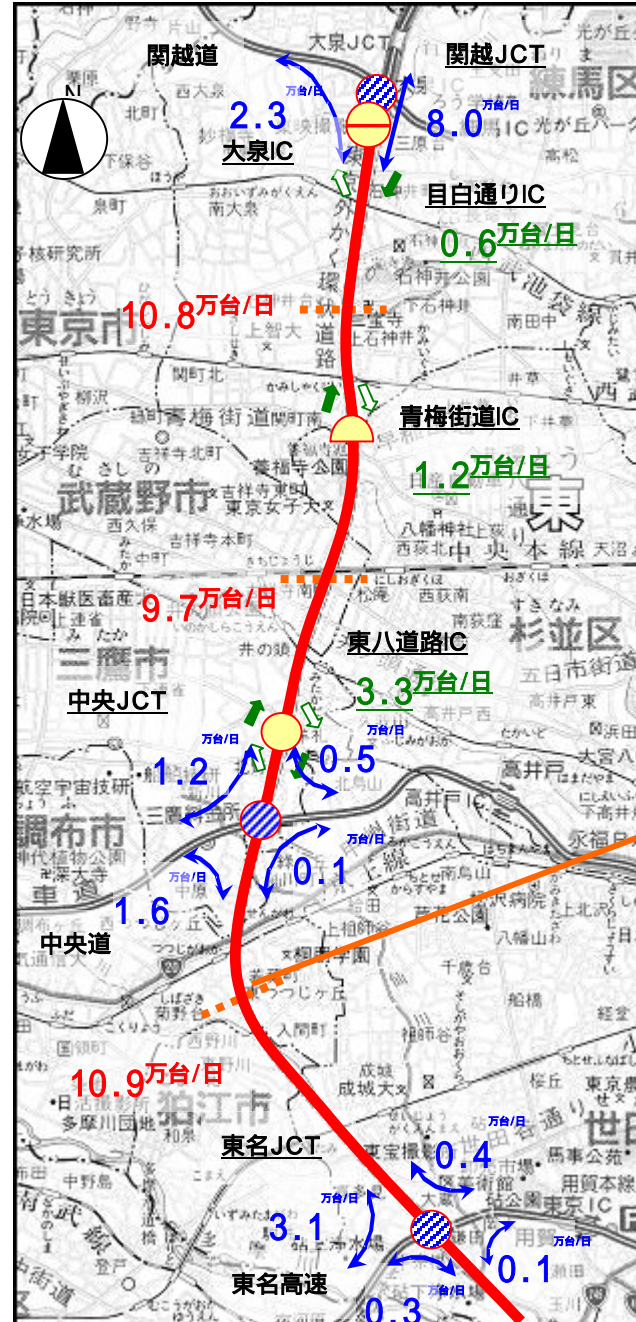


外環利用交通の内訳

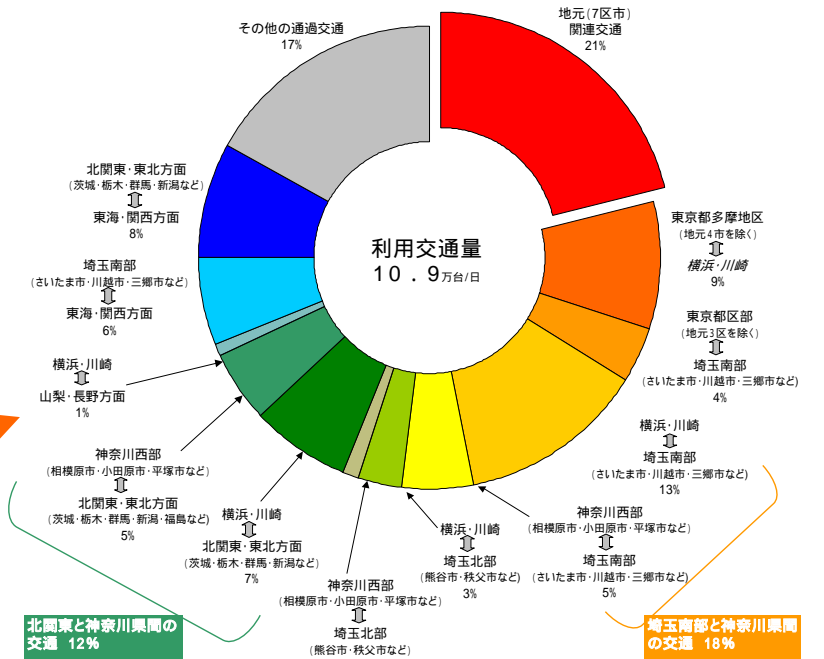


連絡路併設道路の交通量は、  
目白通り IC 付近：1.4万台/日  
青梅街道 IC 付近：1.3万台/日  
と推計される。  
交通量は、百台を四捨五入しており、0.0は0ではありません。

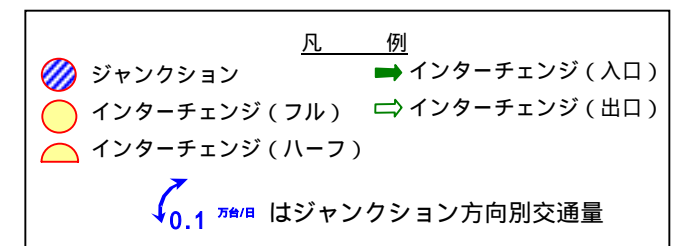
平成42年



外環利用交通の内訳

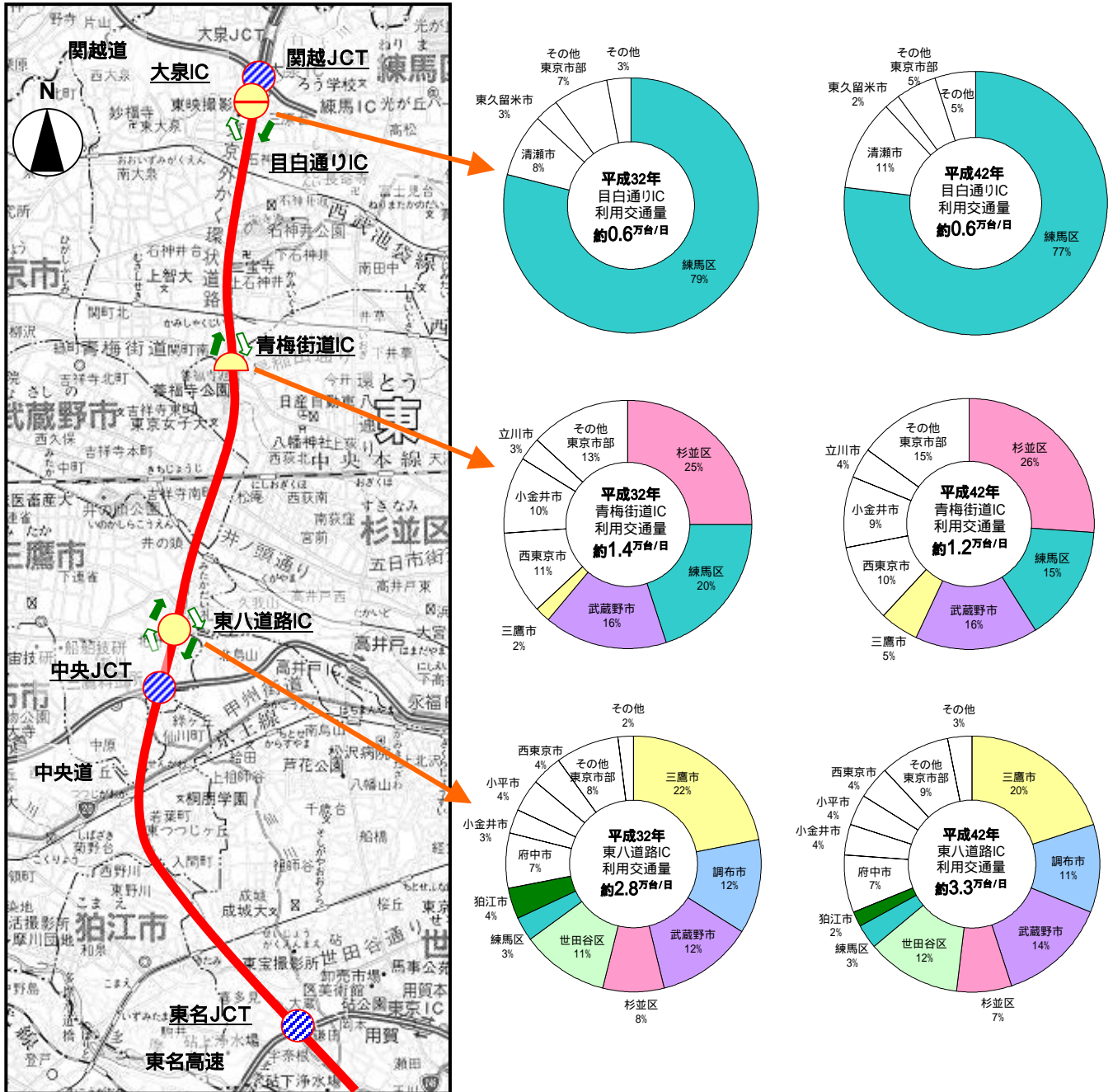


連絡路併設道路の交通量は、  
目白通り IC 付近：1.4万台/日  
青梅街道 IC 付近：1.2万台/日  
と推計される。



## (2) インターチェンジ利用交通量等

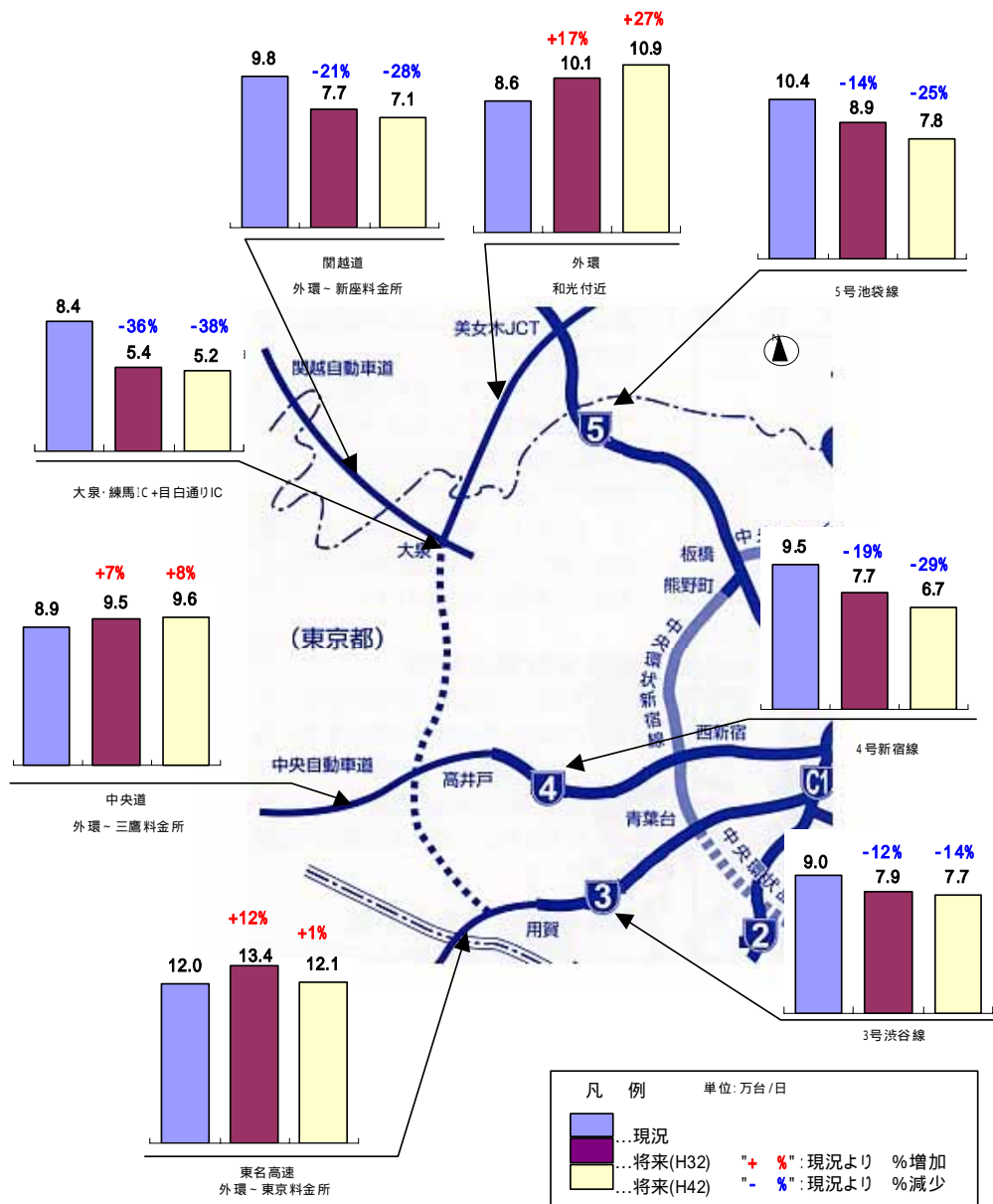
- 平成 42 年における 3 箇所の IC は合計 5.1 万台/日の利用が見込まれる。このうち約 7 割にあたる 3.4 万台/日が地元 (7 区市) に関連する交通と見込まれる。
- 平成 32 年には、合計 4.8 万台/日の利用が見込まれる。



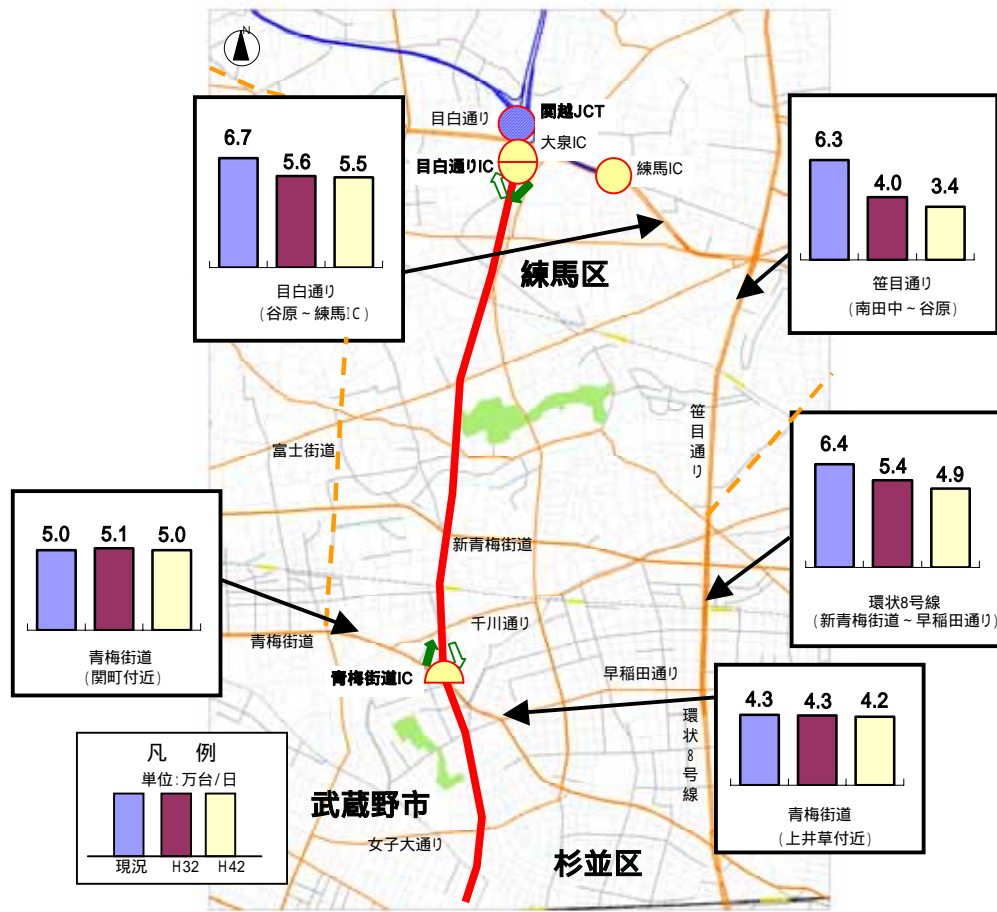
### (3) 主要道路の交通の変化

#### 高速道路における変化

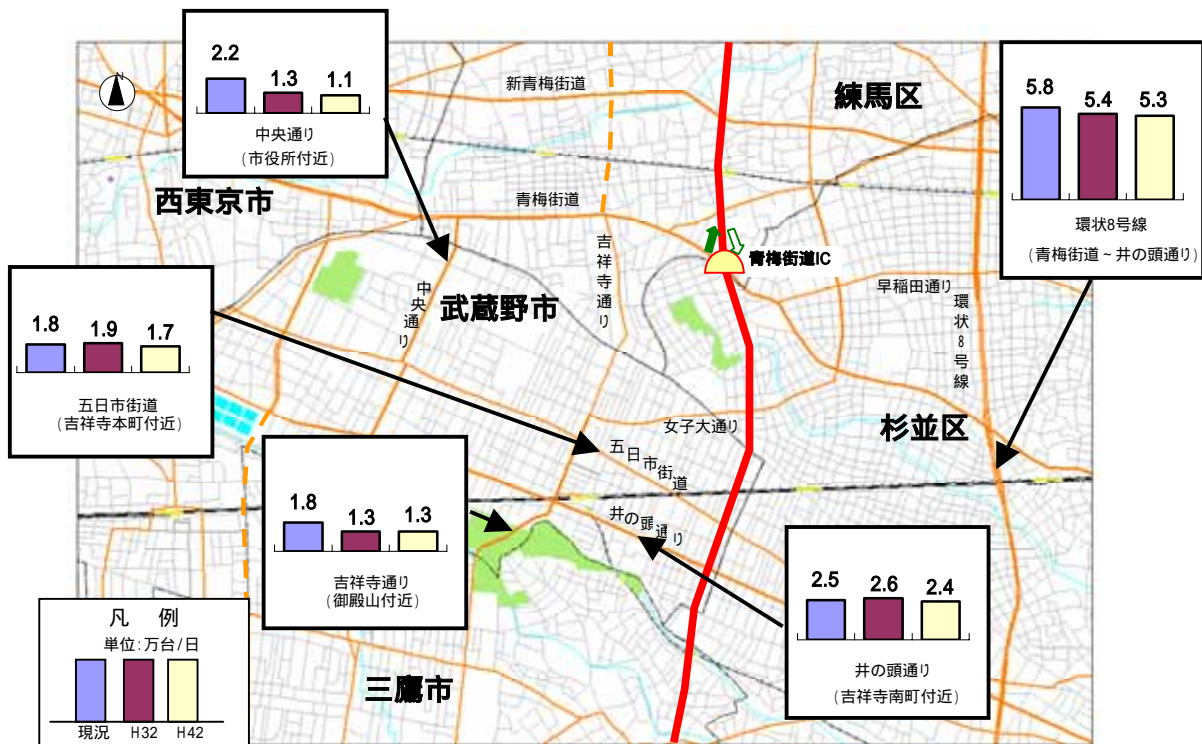
3



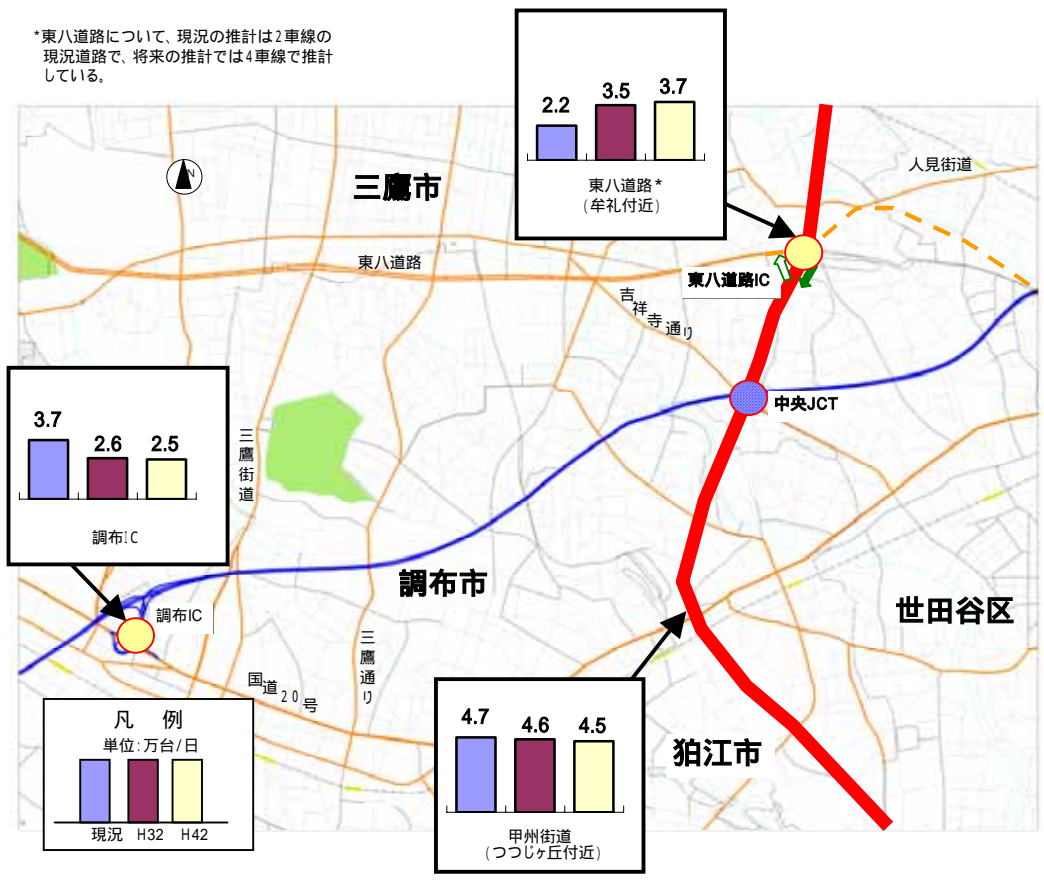
## 練馬区・杉並区周辺



## 武蔵野市周辺



## 三鷹市・調布市周辺



## 狛江市・世田谷区周辺

